

日造協

2026.2月
通巻第623号

日造協ニュース

Japan Landscape Contractors Association NEWS

発行：一般社団法人日本造園建設業協会 編集：広報活動部会 <http://www.jalc.or.jp>
〒113-0033 東京都文京区本郷3-15-2 本郷二村ビル4階 TEL:03-5684-0011 FAX:03-5684-0012

- 2面 GREEN × EXPO 2027
GREEN × EXPO 協会（公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会）
 - 2面 【学会の目・眼・芽】文化財活用における造園分野の役割
（公社）日本造園学会理事、筑波大学人間総合科学研究科准教授 伊藤 弘
 - 3面 第3次担い手三法における労務費の基準の導入について
「植栽基盤診断士」累計1,847名に 合格者一覧 新たな診断士85名
 - 4面 【ふるさと自慢】私の街の「大山さん」 四季折々に姿を変える景色
鳥取県支部 清水花（山陰緑化建設㈱）
- 【緑滴】 ページをめくると広がる世界
新潟県支部 高澤 理子（㈱ニューガーデン）



2026年新年造園人の集いで乾杯のあいさつを行う和田新也日造協会長

2026年新年造園人の集いは1月6日（火）、東京都港区高輪の品川プリンスホテル「プリンスホール」で開催され、566名が参加して盛大に行われた。

集いは冒頭、世話人を代表し、高梨雅明（一社）日本公園緑地協会会長が、「2027年の園芸博覧会に向けた本格的準備の年であり、造園界が取り組んでいることを世界に発信する絶好の機会。関係者の皆さんの協力で素晴らしいものになりたい」と述べた。

次いで、大黒俊哉（公社）日本造園学会会長は、「昨年は学会創立100周年にご協力をいただき、諸事業を無事に終えることができた。造園学会は人と自然の関係を絶えず見直してその役割を果たしてきた。ネイチャーポジティブの潮流は、造園への追い風であるとともに期待と責任でもある。産官学、多様なセクター、さまざまな職能の連携が不可欠で、研究・求心・発信の3つの力で次の100年に向けて取り組んでいきたい」とした。

官界からは、片山壮二国土交通省都市局公園緑地・景観課長が「環境や景観については追い風であり、日本の生活空間をより豊かにする令和のまちづくりに取り組んでいる。公園緑地行政の適切な展開はもちろんだが博覧会に向けての大事



な年である。皆さまのご協力をお願いしたい。また、堀上勝環境省自然環境局長が「クマの生息域拡大が大きな課題となっており、人口減少など里山に元気がなくなっている。一方でネイチャーポジティブ、30by30、自然環境サイトの認定については目標に近づき、こうした取り組みが里山の活力となり、クマ対策にもつながる。今後とも皆さまのお力をいただきたい」と述べた。

その後、「2026年今年期待の造園人」受賞者7名を紹介、世話人を代表して高梨雅明会長から記念品等の贈呈が行われた。日造協の推薦では一昨年、地域リーダーズ総リーダーに就任するなど、活躍が期待される廣部修平氏が選ばれた。

乾杯は、各界の代表による鏡開きに続



今年期待の造園人で抱負を語る廣部修平氏

建設業年度末労働災害防止強調月間 本月間：令和8年3月1日～31日

建設業年度末労働災害防止強調月間は、完工時期に向け工事が増加し、さまざまな作業が輻輳するこの年度末に注意を促し、無事故・無災害で新年度を迎えることを目的に、建設業労働災害防止協会の主唱、厚生労働省、国土交通省の後援で行われ、関係企業への周知が図られています。

建設業における労働災害は、長期的に減少傾向にあるものの墜落・転落災害が多くを占めており、一層の防止活動が求められています。

詳細は建設業労働災害防止協会のホームページをご覧ください。

樹林

（一社）日本造園建設業協会理事
マルセー緑化建設(有) 代表取締役社長 関 正義



建物を引き立てる緑をつくる

大地に描くデザイナーとして、この造園の道に入ってはや51年がたち、長い年月の間だんだんと緑が失われている感じがします。もっと住居に多くの緑があってほしいと思っています。

道路から玄関までの空間と、その周辺・美しさと機能性を求めています。門扉・塀・生垣など家の顔として個性を表現するデザインが見せ場です。最近では車を停めていないとき、庭として活用できる工夫を凝らしたお宅も多く見られます。

さまざまなアイデアを参考に、家族も道行く人も楽しめる、魅力的なガーデンに仕上がります。

最近、人気の高まっている植栽を主体としたオープンスタイル、門扉や塀を設けず、枝ぶりの柔らかな雑木で外からの視線を遮ったり、塀の周囲に草木を植えてナチュラルな雰囲気をつくったり、さまざまですが、四季折々の植物が住む人だけでなく、道行く人の目を楽しませてくれます。

道路と玄関を結ぶアプローチは来客を玄関へと導く通路でもあるため、歩きやすく、心地よい空間づくりを心がけたいものです。

玄関周りが通りから丸見えになることを避けて、奥への期待感を高めるな

き、和田新也日造協会長が産業界を代表してあいさつ。参加者で乾杯を唱和、祝宴となった。

集いは途中、各団体の代表があいさつ、

どアプローチにはいくつかの役割が求められますが、重要なのはどのような空間にしたいかを明確にすることだと思います。

緑を感じるスペースにしたい、四季折々の花を飾りたい 表情豊かな床面にしたいなど、家族の要望を取り入れながら、オリジナルテイあふれるデザインに仕上げたいと思います。

「家と庭をトータルに考えてデザイン」近年、庭を戸外ばかりでなく室内から同時に楽しむケースが増えています。

たとえば玄関の横に窓を設けて、景色が楽しめるような工夫とか、窓から光を取り入れることで玄関スペースを明るい印象にすると同時に庭の緑がお客様を心地よく迎えてくれます。

そのほか・中庭や坪庭リビングやダイニング、和室から眺める庭など、それぞれの庭には家と庭を調和させるためのアイデアが詰まっています。

住まいを計画する際には、どうしても家を中心にしてしまいがちですが、本来は家と庭をトータルに考えたいものです。

余った敷地を庭にあてるのではなく、住まいの一部として庭のデザインをするものと考えています。

最後に金清典広（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会会長が閉会のことばを述べ、閉会した。

田丸敬三氏（当協会副会長）お別れの会、東京會館で開催

—関係者ら300人が故人をしのぶ—

昨年9月19日に逝去した日造協副会長であった田丸敬三氏（東光園緑化㈱代表取締役社長、享年56歳）のお別れの会が12月19日、東京都千代田区の東京會館で開かれ、遺族や友人、関係者ら約300人が参列し、故人の功績をしのんだ。

会は（一社）日本造園建設業協会・東京都造園建設業協同組合・東光園緑化㈱の主催で行われ、故人を偲んで黙祷を捧げた後、生前深い関わりのあった蓑茂壽太郎東京農業大学名誉教授が「東京農業大学交友会・緑友会をはじめ、造園界を深く愛し、温かな人柄と確かな行動力で多くの仲間を学びと次の時代へと導かれました。後進育成に注がれた情熱と誠実なお姿は、今も私たちの心に生き続けています」と弔辞を述べた。

続いて、喪主の田丸氏の奥様である静香様からは、参列者への深い感謝と、今後も変わらぬご厚情をお願いする言葉で結ばれた。

静かに故人との別れを惜しんだ。

田丸敬三氏は昭和44年7月31日生まれ。家業である東光園緑化㈱の代表取締役社長として研鑽を重ねる一方、さまざまな団体の要職を務めるなど多方面にわたる貢献が認められ、令和7年には建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰を受賞するなど、造園建設分野の発展に貢献した。

会場には故人の写真や愛用品が展示され、参列者は在りし日の姿を思い浮かべながら、冥福を祈っていた。



主催者を代表して田丸敬三氏をしのぶ和田新也会長

第3次担い手三法における労務費の基準の導入について

処遇改善へ基準導入

造園工事を含め建設業は、社会資本の整備・管理の主体であるとともに、災害時には「地域の守り手」として、国民生活や社会経済を支える極めて重要な役割を担っています。

建設工事の適正な施工及び品質の確保と、その担い手の確保のため、建設業法、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律、公共工事の品質確保の促進に関する法律を一体として改正する担い手3法の取組が行われてきましたが、昨今の厳しい就業環境を背景に、依然として建設業への就業者の減少が続くなか、建設業がその重要な役割を将来にわたって果たし続けられるようにするため、現場の担い手の確保に向けた対策を強化することが急務となっています。

そのような中で、持続可能な建設業の実現と、そのために必要な担い手の確保を目的とする「第三次・担い手3法」が令和6年に成立し、昨年12月に完全施行されました。

第三次・担い手3法の主要な施策には、「処遇改善」「価格転嫁」「働き方改革」「生産性向上」がありますが、「処遇改善」の一環として「労務に関する基準」が定められました。

処遇改善に係る主な措置

今回の改正における処遇改善に係る主な措置として、建設業者の（努力）義務として、次のように定められました。

- ・労働者の知識、技能その他の能力の評価に基づく賃金支払等の処遇確保するよう努めなければならない（建設業法第25条の27）。
- ・建設工事の請負契約の締結に際して、材料費、労務費等を記載した「材料費等記載見積書」の作成するよう努めなければならない（同法第20条）。特に公共工事については、入札段階においてこれらの経費を明示した入札金額内訳書を提出しなければならない（入契適正化法第12条）。

労務費の基準

そして、労務費の基準について以下のように定められました。

- ・中央建設業審議会が労務費に関する基準を作成・勧告（建設業法第34条）し、これを著しく下回る見積り・契約締結を禁止し（同法第20条）、併せて、違

反した建設業者には指導・監督（同法第28条）を、違反した発注者には勧告・公表（同法第20条）を（国又は都道府県知事は）それぞれ実施できる。

「労務費の基準」の目的は、適正な水準の労務費（賃金の原資）が、公共工事・民間工事に関わらず、受発注者間、元請け・下請け間のすべての段階において確保され、技能労働者の賃金としていきわたることです。

具体的には、契約当事者間での価格交渉時の労務費の相場観となり、また、著しく低い労務費等による契約の締結の禁止に関して、行政が指導監督する際の参考指標としての活用も目的とされています。

基準作成に当たったの方針

「労務費の基準」の作成にあたっては、以下の方針がとられています。

- ・技能者の職種ごとに、現在の契約でも用いられている単位施工量当たりの金額（1t、1㎡作業当りいくら）として設定することを基本とし、工種や規格の違いなどによる細分化は最小限にとどめる。
- ・公共工事設計労務単価を基礎とした適切な労務費・賃金水準の確保を前提としつつ、生産性（単位時間当たり施工量（1日あたり何人で作業するか）の部分での競争の余地を残す。
- ・いったん基準を公表した後においても、基準の使用・水準も含め、必要に応じ修正を加えるという考え方に沿って検討・実装を進める。
- ・すべての職種、工種について同時に議論作成するのではなく、職種別に順次検討を進める。

基準の計算方法

そして、「労務費の基準」の計算方法の主なものは以下の通りです。

- ・労務費の基準については、工事の完成を請負うという請負契約の労務費の目安として、労務単価（円/人日（8時間））×歩掛（人日/単位当たり施工量）の計算式によって単位施工量当たりの労務費として示すことを基本とする。
- ・労務単価については、公共工事設計労務単価を適用することとし、労務費の基準は、公共工事設計労務単価と同様、原則として都道府県別に示す。
- ・歩掛については、国土交通省直轄工事等で用いられている歩掛（土木工事標準歩掛や公共建築工事標準単価積算基準

造園工事（土木）における造園工事の労務費の基準値：東京都

工事の種類	造園工事			
標準的な規格・仕様	公園植栽 芝張工			
条件（芝の有無）	無			
労務費の基準値	979（円/㎡）			
内訳	職種	施工単位当たり歩掛（人・日/㎡）	設計労務単価（円/人・日）	施工単位当たり歩掛 × 設計労務単価（円/㎡）
	土木一般世話役	0.00200	32,400	64.80
	造園工	0.01100	27,100	298.10
	普通作業員	0.02300	26,800	616.40
	合計			979.30

設計労務単価：令和7年3月から適用する公共工事設計労務単価（東京都）による。

労務歩掛：令和7年度土木工事標準歩掛による。

【補足】内訳の職種も同資料に沿ったもので計算過程を示したものの。

【代表的な歩掛の作業内容】

- 公園の地被類植付工のうち張芝工 ●張芝は、地拵え、植付け、目土かけからなる
- 【条件】 ●条件は以下の通り。芝の有無：無 ●ベタ張、目地張の場合に適用できる。
- 100m程度の現場内小運搬を含む。

【適用できない条件】 ●市松張、すじ張の場合は適用できない。

【留意点】 ●主な作業内容としては、上記条件における公園の地被類植付工のうち張芝工を想定しているが、特殊な気象条件や現場制約等がある場合には、必要に応じて補正する。

（例）暑中（7～9月頃を目途）施工の場合は、材料の保管・養生管理やかん水管理の手間が増大する等

●施工面の勾配は、現場毎で考慮し、適切な補正を行う必要がある。

●地面の耕耘や客土、地盤改良等が必要な場合や、夾雑物（礫等）が多く含まれ、地ならしが容易にできない場合は、適切な補正を行う必要がある。

●施工箇所が点在し、連続作業が不可能な場合は、現場毎で考慮し、適切な補正を行う必要がある。

●芝が必要の場合は、適切な補正を行う必要がある。

●通常よりも施工規模が小さい場合は、現場毎で考慮し、適切な補正を行う必要がある。

【造園工事（土木）「張芝工」における造園工事の労務費の基準値：東京都】

国土交通省「労務費の基準に関するポータルサイト」より

<https://roumuhi.mlit.go.jp/labor-cost-standard/search/job-type>

等）を活用する。

- ・施工条件等によって適正な歩掛は異なるため、労務費の基準を公表する際、基準の前提となっている歩掛・作業内容・適用条件等を明示する。（個々の建設工事において、当該工事の施工条件・作業内容等に応じて、適正な歩掛となるよう契約当事者間で補正を行う。）

日造協の意見も基準に反映

造園工事の労務費の基準の作成に当たり、昨年7月に国土交通省で種別意見交換会が開催され、日造協本部から和田会長、鈴木総務委員長、正本事業委員長、伊藤専務理事、樋口事務局長が出席し、また、（一社）日本造園組合連合会からも寺石理事長以下幹部の方々が参加され、意見交換を行いました。

日造協からは、労務費の基準の適用条件について意見を述べ、今回策定された基準に反映されています。

基準は張芝と中低木植付け

当初、造園工事は小規模多工種がその特徴であり、単位当たりの労務費の基準の策定は大変困難なのではないかと考えられました。そうしたなか、今回策定された労務費の基準は、土木工事における「張芝工」と「建築工事における中低木

植付け（50cm以下）」の2つです。

それぞれ、土木工事標準歩掛、公共建築工事標準単価積算基準に歩掛があり、これに公共工事設計労務単価（各都道府県別）を乗じて、1㎡当り、1本当りの労務費を計算しています。このことから、法定福利費などの経費は含まれないことに注意が必要です。

また、今回作成された基準については、公共工事設計労務単価や基準の前提となる歩掛の改定と連動して、随時（年1回程度）更新することが基本とされており、見直しや他の工種の作成についても今後検討されていくものと認識しています。

新たな商習慣の定着に期待

公的役割を担う建設業を持続可能な産業とするため、技能者の賃金を原資とした低価格競争をしている現状が、労務費の基準制度により、生産性の高さと、技能者の処遇を確保したうえでの価格による健全な競争に変わるように、労働者に支払う賃金の原資は競争の対象にしないという認識を持ち、総額一式ではなく、労務費等を内訳明示した見積書での価格交渉など、新たな商習慣の定着が期待されています。

（一社）日本造園建設業協会

専務理事 伊藤康行

「植栽基盤診断士」累計1,847名に

植物が良好に育つ土壌環境を整える専門家「植栽基盤診断士」は、日造協が2003年に資格制度を創設し23年目。今年度の認定試験は、「学科試験」を9月21日に全国6会場で実施、学科試験合格者はその後「実地試験」を11月に福岡、大阪、愛知、東京で受験。12月23日に「植栽基盤診断士認定委員会（委員長：高橋輝昌千葉大学教授）」より合格者が発表された。

合格者一覧 新たな診断士85名

2025年度植栽基盤診断士の合格者は次の通り。

- 【北海道】竹川庄平（雪印種苗㈱）
- 【宮城県】齋藤正行（㈱泉パークタウンサービス）
- 【茨城県】小松崎定男（定松園）
- 【埼玉県】釘宮晃代、山下克矢（中田造園㈱）

実地試験合格者は、登録認定手続きで「植栽基盤診断士」と称することができ、資格者は延べ1,847名、現在資格有効者は1,443名となった。

「植栽基盤診断士」は、明確なデータと合理的・経済的な改良提案などで、良好な植栽基盤の確保に役立ち、発注要件に取り入れられるなど活用が広がっており、今後も活躍が期待される。

- 【千葉県】島耕二（㈱新松戸造園）/木村孝文（㈱京葉園）/中辻建一（㈱志津ガーデン）
- 【東京都】萩谷知也（（公財）東京都公園協会）/張捷、有田美紅（㈱石勝エクステリア）/小山武志（㈱福亀緑花）/小峯隆徳（㈱昭和造園）/宮間一彰（㈱創研ガーデン）/新井康之（㈱根本造園）/佐藤洸介、東本直哉（㈱

- 富士植木）/野口真（キープランツ）/桐原尚平（桐ふたは）/横山翔一（西武造園㈱）/吉田敦（天龍造園建設㈱東京支店）/瀧口胡桃（東光園緑化㈱）/佐藤勝（東武緑地㈱）/朝日博章（中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京㈱）/坂下志保（箱根植木㈱）
- 【神奈川県】馬場隆史、寶蔵匠（横浜緑地㈱）
- 【山梨県】喜田拓也（㈱富士植木山梨支店）
- 【静岡県】吉野正彦（磐木緑地事務所）/杉澤研三（㈱大志建設）/後藤保樹（グリーンビルド㈱）/林勝久（積水ハウス建設中部㈱）
- 【愛知県】林政樹（㈱舟橋植木）/長山拓矢（岩間造園㈱）/矢野篤志（大島造園土木㈱）/深津裕友（深津園芸㈱）/石井弘成（緑造園㈱）/榎原玄起（㈱サカキ園芸場）/稲本修平（豊緑化技術㈱）
- 【滋賀県】今井昌江（近江花勝造園㈱）/石橋竜彦（京阪園芸㈱大津支店）
- 【京都府】井上陽平、川上和也（（一財）国民公園協会京都御苑）/松本祐介（石豊造園土木㈱）/佐伯智準（㈱植藤造園）/早馬淳一（㈱小島庭園工務所）/岩佐洋希、齊藤貴博（㈱斎藤造園）/林宏樹（㈱林造園建設工業）/松下史郎、松本玄（㈱緑彩園）

- 【大阪府】平賀耕介（㈱日比谷アメニス大阪支店）/竹本勝彦、多田薫（京阪園芸㈱）/辻克史（住友林業緑化㈱）/山下君代（東光園緑化㈱関西支店）/清川梢太（西日本高速道路エンジニアリング関西㈱）
- 【兵庫県】片岡悟、佐々木大作（関西造園土木㈱）/阪上広樹（㈱庭樹園）
- 【岡山県】井上翔太（㈱武田園）/有吉真人、大熊紗織、岡矢奈美子、柴岡基、高津竜、岸本猛（㈱山都屋）
- 【福岡県】山田耕一（㈱Y'sナーセリー）/小川真樹（JR九州リージョナルデザイン㈱）/藤本有咲（内山緑地建設㈱北九州支店）/酒井美帆、玉利聡空、堤和代、藤原研太（㈱中村緑地建設）/梶山真未（北九州市白野江植物公園管理事務所）/木下史記（木下緑化建設㈱）/丸山剛（丸山造園）
- 【佐賀県】福原駿治（㈱久保造園）/立石孝行（㈱葉隠緑化建設）
- 【長崎県】青山真一郎（㈱長崎造園土木）/宮城将樹（㈱松田久花園）
- 【熊本県】米岡尚倫（㈱東武園緑化）/牧俊之（㈱松亀園）/山口一輝（㈱アース・グリーン）/池田知弘（九州林産㈱熊本営業所）

鳥取県 四季折々に姿を変える景色 私の街の「大山さん」



米子市からも間近に望むことができる大山

鳥取県西部にそびえる大山は標高1,729m。中国地方の最高峰で、富士山に似たその姿から「伯耆富士」とも呼ばれています。

私が住む米子市からもその姿を間近に望むことができます。通勤の車の中、買い物の帰り道そして寝室の窓からも。いつもの日常に大山が存在します。

私はとくに朝の大山が好きです。朝日を背にして静かに浮かび

上がる姿を見ると、今日も一日頑張ろうと思えます。

四季折々に姿を変える特別な景色が毎日の生活の中にあること、本当に幸せだなと感じます。

大山はドライブ、ツーリング、大山登山やスノーボードと1年を通して楽しむことができます。

私は年に1度、大山登山をします。登るたびに森の静けさや変わる景色を感じます。



四季折々の大山と山頂から望む風景



山頂からは一面に広がる街並みと海岸線が一望でき、毎回達成感と感動で胸がいっぱいになります。

おすすめは山頂で食べるカップラーメンとおにぎり。疲れた体に染み渡るあたたかさ、外で食べる開放感が最高のご褒美です。

大山は地元の人たちから親しみを込めて「大山さん」と呼ばれています。



美味しい水が飲めるのも、自然災害が少ないのも「大山さん」のおかげだよ。そんな話を私も祖母からよく聞かされていた。

私たちの暮らしにそっと寄り添い、たくさんの人たちから愛され続ける大山。機会がありましたら、ぜひ一度「大山さん」に会いに来ていただきたいと思います。

鳥取県支部 清水 花 (山陰緑化建設株)

造園 CPD システム移行に伴う会員ページ等の一時閉鎖について

(公社)日本造園学会は、会員サービスのさらなる利便性向上と機能拡充を目的に会員マイページのシステム移行(リニューアル)を実施します。

これに伴いシステム移行期間中は、会員マイページへのログインおよび各種機能をご利用いただくことができません。

【停止に伴うスケジュール】

- ・ログイン停止期間 3月16日(月)00:00 - 3月31日(木)23:59

- ・システム再開予定日 4月1日(水)00:00より
- 【停止期間中に利用できない主なサービス】
- ・会員情報の確認・変更
- ・証明書の審査発行申請
- ・その他、マイページ内の全ての機能
- 【ご利用再開時のご注意事項】
- システム移行に伴いURLの変更を予定。(問い合わせ先)日本造園学会造園CPD事務局 E-mail: cpd-office@jila-zouen.org

- 19(木)・登録造園基幹技能者講習委員会
- 20(金)・技術委員会(安全部会)
- 21(土)・第52回全国造園デザインコンクール表彰式
- 24(火)・造園領域発展戦略委員会(女性活躍推進部会)
- 26(木)・九州総支部交流会
- 28(土)・技能グランプリ〜3/1(日)

- 【3月】
- 3(火)・総務委員会(広報活動部会)
- 10(火)・街路樹剪定士・緑地樹木剪定士認定委員会(試験部会)
- 12(木)・資格制度委員会(全国)
- 13(金)・地域リーダーズ勉強会(群馬)〜14日(土)
- 16(月)・街路樹剪定士・緑地樹木剪定士認定委員会
- 19(木)・総務委員会(財政・運営部会)
- 23(月)・国際委員会
- 26(木)・運営会議
- 27(金)・総支部長等会議/第2回通常理事会/役員懇談会

委員会等の活動

- 総務委員会 12/4 建設キャリアアップシステム処遇改善推進協議会で労務費に関する基準、建設分野の外国人材育成・確保あり方検討
- 広報活動部会 2/3 2026年4月までの記事構成、全国造園フェスティバルツールについて審議
- 技術委員会 1/28-30 グリーンインフラ産業展の開催に協力 2/2 UR都市機構との技術意見交換会で円滑な工事の実施へ意見交換
- 地域リーダーズ 1/19 勉強会(群馬)の内容と来年度の体制を検討

編集後記 立春も過ぎ、いよいよミラノ・コルティナで冬季オリンピックが開幕する。今回はどんな感動が待っているのだろうか。大いに期待して観戦するつもり。



ページをめくると広がる世界

仕事柄、平日はほとんど屋外で作業をしています。周りにはアウトドア派だと思われがちですが、趣味は読書、特技はどんぐりに絵を描くことぐらいという生粋のインドア派です。

何を隠そう、休日に罪悪感なく家に籠るために、外で体を動かす仕事をしているといっても過言ではありません。

読書好きを公言する私がすすめる本は、なんといっても図鑑です。図鑑は、最近の言い方をすればものすごく「コスパが良い」本ではないかと思うのです。物語と違って結末があるわけではなく、ミステリーと違って一度読んだからといってネタバレが気になるわけでもありません。いつ読んでも何度読んでも毎回新しい発見があり、面白さが色褪せることはありません。

ただ一つ難点があるとすれば、何冊も集めたくなくなってしまうことでしょうか。

私が主に読むのは植物図鑑ですが、一口に植物といっても木本、草本、コケなどそれぞれに特化した図鑑があるためその量はかなりのものになります。また、植物について調べればそれと共に生きる昆虫の図鑑が必要にな



どんぐりトトロと増える図鑑



ハニベ岩窟院にて(左)社長と(右)パチリ

り、さらにそれらを求めて集まる鳥の図鑑が必要になり…と段々と置き場がなくなってしまうのも悩みの種です。

最近と同じ分野の図鑑を読み比べるのがマイブームです。学名や原産地、分布などの基本的な情報は同じでも、著者が違えばそれ以外の着目点とその表現が異なるため、結構内容が違うことが面白いポイントです。

特に植物における和名の由来に関する記述や、生態などの表現は著者の植物愛が溢れ出る文章が多くつつい笑みがこぼれます。

例えば、『花期となれば路傍や公園の片隅をそれは華やかに飾り立て、都会的に洗練された花のフォルムと気品のある色彩で人々を楽しませている。』などと書かれれば、インドア過激派の私でも重い腰をあげ外へ探しに出てみようかという気にさせるのです。

- 5(木)・運営会議
- 6(金)・技術委員会(全国) & 国際園芸博覧会会場視察
- 9(月)・登録造園基幹技能者講習委員会(試験委員会)
- 10(火)・事業委員会(全国)
- 13(金)・街路樹剪定士・緑地樹木剪定士認定委員会
- 17(火)・植栽基盤診断士認定委員会(試験部会)

事務局の動き

- 【2月】
- 3(火)・総務委員会(広報活動部会)
- ・街路樹剪定士・緑地樹木剪定士認定委員会(試験部会)
- 4(水)・総務委員会(財政・運営部会)



新造園支部 高澤 理子

新しい植木の図鑑

編集：一般社団法人日本植木協会 発行：一般財団法人建設物価調査会 定価：4,400円(税込) 2025年12月発行

日本の気候風土に合わせた樹種を厳選

色や樹形・生長の特性から仕立て方までプロのコツをぎゅっと一冊に。公園や街路、再開発はもちろん、ご家庭の庭づくりにも。2011年刊行の改訂版を受け継ぎ新しい木の魅力と可能性をやさしく伝える『新樹種ガイドブックⅢ』としてお届けします。

街と暮らしを緑でつなぐ プロと選ぶ木の図鑑

165の詳細解説 900超の写真

